

3 文化財

①文化財保護

(1) 基本方針

文化財は、長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産である。しかし、今日の社会構造や国民の意識の変化等を踏まえ、文化財行政が新たな課題に直面していることも事実である。

私たちは当市に残されている貴重な文化財を発掘、保存、活用することで、文化財の魅力を伝え、その重要性を啓発する。

(2) 施策及び事業計画（令和7年度）

ア 文化財保護審議会運営事業

文化財の保護・活用に関する重要な事項を、調査・審議をする。

(ア) 定例会・臨時会の開催（3回程度開催）

(イ) 委員視察研修

イ 市史資料調査事業

市史資料、民俗資料等の収集・整理・調査などを行う。

(ア) 市史資料の収集整理、調査研究、公開

碧南市史料第74集、同別巻14発行

(イ) 市史資料収蔵品展の開催

a テーマ 子どもたちにこそ伝えたい「碧南と戦争」

b 会 期 令和7年8月5日(火)～8月31日(日)

c 会 場 文化会館

d 共 催 市遺族連合会・市福祉課（予定）

(ウ) 古文書入門講座の実施

(エ) 民俗資料の収集整理、調査研究、展示公開

ウ 文化財調査事業

市内に保存・伝承されている文化財を調査・研究し、必要に応じて指定を行う。また、文化財展等を通じて、広く市民に文化財に対する理解と関心を高めるよう努める。

(ア) 文化財の調査及び新指定

(イ) 文化財展の開催

a テーマ 未定

b 会 期 令和8年2月7日(土)～3月5日(木)

c 会 場 文化会館

(ウ) 歴史的建造物の調査

a 実施日・場所 検討中

b 内 容 実測、写真撮影、調書作成等

(エ) 文化財防火デー行事の実施 旭地区

エ 指定文化財保存事業

碧南市文化財保存事業補助金交付規程及び碧南市伝統文化保存継承事業補助金交付規程に基づき、指定文化財の保存を支援する。

オ 施設維持管理事業

大浜陣屋広場、旧大浜警察署の維持・管理を行う。

カ 歴史系企画展開催事業

(ア) テーマ 「永井直勝没後 400 年 長田・永井一族」

(イ) 会 期 令和 7 年 5 月 24 日(土)～7 月 6 日(日)

(ウ) 会 場 藤井達吉現代美術館

(3) 事業実績（令和 6 年度）

ア 文化財保護審議会運営事業

(ア) 審議会

a 定例会 第 1 回 5 月 8 日(水) 事業計画（案）、文化財展（案）等

第 2 回 12 月 13 日(金) 文化財展の進捗状況報告、文化財防火デー行事、
視察研修（案）、歴史系企画展終了報告等

第 3 回 3 月 14 日(金) 事業報告、次年度文化財展協議等

b 臨時会 なし

(イ) 委員視察研修 2 月 13 日(木) 豊田市博物館（豊田市）

展覧会（特別展「和食 日本の自然、人々の知恵」）観覧、同館施設見学

イ 市史資料調査事業

(ア) 市史資料収蔵品展の開催

a テーマ 思い出の衣浦マンモスプール

b 会 期 令和 6 年 8 月 3 日(土)～9 月 1 日(日) 26 日間

c 会 場 文化会館

d 内 容 昭和 49 年から 30 年間、人々に親しまれた衣浦マンモスプールのポスターを中心に、その他の資料と併せ、同プールや市内の海水浴場の様子を紹介した。

(イ) 碧南市史料第 74 集「南霞浦遺跡発掘調査報告書」発刊

(ウ) 古文書入門講座の実施

a 実施日 令和 6 年 5 月 29 日、6 月 12 日・26 日、7 月 3 日 市史資料収蔵品展
(水)

b 場 所 藤井達吉現代美術館

c 内 容 「平家物語」や「寛政重修諸家譜」など、仮名文字や古文書を解説した。

d 参加者 16 名

(エ) 出前講座等講師派遣

a 鷺塚高齢者教室「鷺塚の歴史散歩」

令和 6 年 5 月 17 日(金) 於鷺塚公民館

b 「伊勢・神宮寺の再現」現地解説 令和 6 年 5 月 19 日(日) 於海徳寺

c 棚尾高齢者教室「5 回 碧南の歴史（棚尾村ができて 400 年!?)」

令和 6 年 9 月 4 日(水) 於棚尾公民館

d 西端高齢者教室「西端の歴史～学校と蓮如さん～」

令和 6 年 9 月 12 日(木) 於西端公民館

e 2025 東海書道藝術院 院人研修会「富岡鉄斎の画賛について」

令和 7 年 2 月 9 日(日) 於愛知芸術文化センター（名古屋市）



(オ) 無我苑講座「碧南の歴史を学ぶ ～近世・近代の新川地区～」

令和7年1月24日(金) 於哲学たいけん村無我苑

(カ) 広報へきなん「碧南の歴史へのいざない」の連載(偶数月号)

ウ 文化財調査事業

(ア) 歴史的建造物の調査

a 実施日 令和6年9月19日(木)・20日(金)

b 場 所 新川中央病院(松江町)

c 内 容 実測、写真撮影、調書作成等

(イ) 文化財展の開催

a テーマ 碧南と鉄道

b 会 期 令和7年2月8日(土)～3月6日(木) 23日間

c 会 場 文化会館

d 内 容 幻となった鉄道計画や三河鉄道の歴史などに触れつつ、市域の鉄道について、市に収蔵される写真・資料などを中心に紹介する。



文化財展

(ロ) 文化財防火デー行事の実施

a 実施日 令和7年1月16日(木)

b 場 所 妙福寺(志貴町)

c 内 容 消防車による放水訓練、署員による消火器取扱説明

d 参加者 25名

(エ) 重要文化財の新指定に伴う市指定文化財の解除

重要文化財の指定があったため、教育委員会は令和6年8月27日付けで下記の市指定有形文化財の指定を解除した。

種別	名称	員数	所有者
有形文化財(絵画)	絹本着色釈迦三尊像	1幅	林泉寺

(オ) 重要文化財の新指定に伴う特別公開・記念講演会の開催

a 「絹本着色釈迦三尊像」特別公開

(a) 会期 令和6年10月5日(土)～10月20日(日) 14日間

(b) 会場 藤井達吉現代美術館

b 記念講演会

(a) テーマ 林泉寺蔵釈迦三尊像について
ー重要文化財新指定の意義ー

(b) 会 期 令和6年10月12日(土)

(c) 会 場 藤井達吉現代美術館

(d) 講 師 大原嘉豊氏(京都国立博物館学芸部教育室長)



重要文化財特別公開

(カ) 市指定文化財の件数（令和 7 年 3 月 31 日現在）

種 別	件 数	種 別	件 数
有形文化財	39	有形民俗文化財	8
記念物	2	無形民俗文化財	3
		合 計	52

その他碧南市内文化財件数

国指定重要文化財 4 件、県指定有形文化財 6 件、国登録有形文化財 2 件

エ 指定文化財保存事業

指定文化財の保存のため、その維持管理、啓発及び伝統文化の継承に努める団体等に補助を行った。

補助対象事業	補助額	補助対象事業	補助額
称名寺文化財警報装置	181,764 円	大浜中区 乱杭渡り人形の修理	125,116 円
霞浦神社ケヤキの保存	113,850 円	チャラボコ保存活動	200,000 円
鶴ヶ崎区囃子・三番叟伝統活動	90,000 円	大浜中区からくり・囃子・三番叟伝統活動	90,000 円

オ 施設維持管理事業

大浜の歴史、文化を活用したまちづくりを進めるため整備した大浜陣屋広場、旧大浜警察署の維持管理を行った。



大浜陣屋広場



旧大浜警察署

カ 歴史系企画展開催事業

(ア) テーマ 没後 100 年 富岡鉄斎

(イ) 会 期 令和 6 年 10 月 5 日(土)～11 月 24 日(日) 44 日間

(ウ) 会 場 藤井達吉現代美術館

(エ) 主 催 市・市教育委員会・藤井達吉現代美術館、
清荒神清澄寺 鉄斎美術館、毎日新聞社

(オ) 協 賛 ライブアートブックス

(カ) 観覧料 一般 1,000 円 高大生 600 円 中学生以下無料

(キ) 内 容 世に「最後の文人画家」と称えられる富岡鉄斎が令和 6 年大晦日に没後 100

年を迎えることを機に、改めて彼の画業と生涯を回顧した展覧会。鉄斎の碧南との関わりも併せて紹介した。

(ク) 観覧者 8,502 人

(有料 2,172 人／無料 6,330 人、1 日平均 193.2 人)

(ケ) 関連行事

a ワークショップ「かすれる」×「にじむ」

ー鉄斎に学ぼう 水墨に挑戦ー (10 月 5 日・6 日)

講師 当館教育普及担当 参加者 21 人

b 記念講演会「富岡鉄斎 万巻の書と万里の路」(10 月 26 日)

講師 梶岡秀一氏 (京都国立近代美術館学芸課長)

参加者 56 人

c 記念講演会「鉄斎の愛した旅と景色」(11 月 16 日)

講師 笠嶋忠幸氏 (公益財団法人出光美術館学芸部次長) 参加者 60 人

d 当館学芸員によるギャラリートーク (期間中 8 回開催) 参加者 計 201 人

e 小学校美術館学習 (期間中)

参加者 658 人 (市内小学校 5 年生及び教員)



歴史系企画展

②哲学たいけん村無我苑

(1) 基本方針

哲学たいけん村無我苑は、明治から昭和にかけて全国に向けて「無我愛」を提唱した宗教思想家伊藤証信翁がこの地に建てた無我苑を、市に寄付されたことを契機として、「心の健康と精神文化の醸成」を基本テーマに建設したものであることから、当施設は旧無我苑の思想的背景を生かし、＜心の時代＞に対応した哲学的かつユニークな諸施策を推進する。

(2) 施策及び事業計画（令和7年度）

ア 自主事業の企画・運営

哲学の語源はギリシア語でフィロソフィア、つまり《知を愛すること》を意味する。当施設では様々な講座等を開催し、愛知の精神に沿った全人的な情操教育をめざす。

開催日	事業名		定員	備考
4/20(日)	蓮如ウォーク協賛事業 (動くてんとう虫をつくろう)		30 名	
5/17(土)	春のコンサート (犬飼裕哉ピアノソロコンサート)		各 48 名	2 部制
6/15(日) 6/29(日)	心と身体のバランスを整える指ヨガ教室		16 名	全 2 回
6/27(金) 6/28(土)	和の歳時記教室① (野草茶を学ぶ)		各 8 名	
7/5 (土)	折り紙教室		10 名	
7/19(土)	なんば提灯づくり		10 名	
8/2(土)	納涼落語会		50 名	
8/9(土)	哲学講座① (なぜ涙が出るのか)		20 名	
8/29(金) 8/30(土)	和の歳時記教室② (稲わらで鍋敷きを作る)		16 名	
9/6(土)	哲学講座② (難しい選択はどのようにすればいいのか?)		20 名	
9/20(土)	切り絵体験講座		10 名	
10/18(土)	哲学講座③ (差別はどうすればなくせるのか?)		20 名	
10/3(金)	万華鏡づくり講座		10 名	
11/29 (土)	哲学講座④ (出来事を自分事として受け止めるには?)		20 名	
12/5(金) 12/6(土)	和の歳時記教室③ (お正月飾りを作る)		各 8 名	
1/31(土)	新春コンサート		各 48 名	2 部制
1/23(金)	碧南の歴史を学ぶ		12 名	
未定	はじめての聞香教室		20 名	
3/1(土)	茶の湯文化講座		28 名	
企画展示等	4/4 ～ 6/8	杉浦春一絵画展『リアルな追求』		入場料無料
	6/14 ～ 7/27	碧南高等学校美術部第 7 回作品展		

		『感性の箱庭展』	
	8/5 ～ 9/26	森正樹作品展『きみとぼくのむこうに』	
	10/15 ～ 11/30	カラデファミリア（林裕己＋岡庭智子）展 『表現と家族』	
	12/9 ～ 1/31	市橋安治展 『描きたいものを描きたいように描く』	
	2/7 ～ 3/29	蘭香津美展『怪奇骨董戯画箱』	
瞑想回廊展示ワークショップ（企画展作家によるワークショップ）			
4/20、 4/27、5/11 （日）	講師 杉浦春一氏（静物画を描いてみよう）全3回		5名

イ 茶室を利用した自主事業

立礼茶席では、来苑者のために日々呈茶業務を行う。小間を持つ本格的な茶室では毎月（7・8月除く）市民茶会を開く。その他、茶道に因んだ事業に取り組み、茶の湯の思想と文化を市民に広める。

(ア) 立礼茶席での日常呈茶業務

※令和3年4月1日より立礼茶席会員証発行開始（20服利用につき1服進呈）

(イ) 市民のための「涛々庵茶会」に併せて「三曲定期演奏会」を開催。

開催日：毎月第4日曜日、12月のみ第3日曜日。

ただし、7・8月の涛々庵茶会は開催しない。

(ウ) 茶の湯に因んだ文化講座（3月1日）

ウ 視聴覚に関連した事業

瞑想回廊展示ギャラリーでは、無我苑に適した作品を展示する。

リラクゼーションルーム、瞑想の部屋など心身の休息、精神涵養^{せいしんくわんよう}の場を提供する。

平成23年10月に設置した伊藤証信と故名誉村長梅原猛氏の常設コーナーでは、伊藤証信の遺品、梅原氏の著書に関連する作品・資料等を展示する。

エ パンフレット等の発行

(ア) 施設案内リーフレット

(イ) 瞑想回廊哲学的言葉一覧

オ 村民登録制度の推進

(ア) 哲学たいけん村を支援する証として村民登録証を発行する。

(イ) 登録者へは、無我苑自主事業等の案内を掲載した「村民通信」を発行する。

(ウ) 各種自主事業の優先予約が受けられるサービスの提供。

カ その他

(ア) 哲学の小径

無我苑と蓮如上人ゆかりの寺「応仁寺」及び「花しょうぶ園」とを結ぶ「小径」（総延長 690m）を歩きながら哲学・文学・歴史・自然を体験できる散歩道として周知する。

(イ) キャッシュレス決済の導入

利用者の利便性の向上、外国人など新たな利用者拡大のため呈茶料等の支払いに導入している。

※各種クレジットカード、交通系電子マネー、デビットカード（2019年10月8日～）、PayPay（2020年7月8日～）、オンライン決済（2021年7月20日～）

(ウ) 日本庭園及び瞑想回廊中庭での写真撮影（令和2年4月開始）

庭園の景観を写真撮影に利用したいとの要望を受け、行政財産目的外使用料納付により、日本庭園等での写真撮影を可能としている。

(3) 事業実績（令和7年度・R7.3.31現在）

ア 呈茶の状況

(ア) 立礼茶席 307日開催 呈茶数 14,118服

キャッシュレス決済売上分 ばら売り呈茶券 807枚、回数券 104冊

(イ) 涛々庵茶会 10日開催 呈茶数 688服

イ 施設利用状況

施設名	日数による利用率	回数による利用率
研修道場 和室1	86.0% (264日)	53.5% (493回)
研修道場 和室2	88.6% (272日)	54.3% (500回)
市民茶室 涛々庵	27.7% (85日)	22.6% (208回)

注) 開館日数 307日 開館単位数 921回（午前・午後・夜間）

ウ 講座等の開催状況

事業名	実施時期	内 容	備 考
春のコンサート (2部制)	4月20日 (土)	碧の風 ヴァイオリンコンサート 出演 杉浦愛佳 (ヴァイオリン) 奥谷翔 (ピアノ)	定 員 各50人 参加者 1部 50人 2部 50人 参加費 500円/人
第1回哲学講座	5月18日(土)	無我苑哲学講座 なぜ涙がでるのか 講師 東京大学大学院教授 梶谷真司	講師都合により中止
心と身体の バランスを整える 指ヨガ教室	6月16日(日) 30日(日) (全2回)	コロナ禍で縮こまった身体と心を 解きほぐそう 講師 森島千春・菅原ひな子	定 員 16人 参加者 15人 参加費 1,500円/人

事業名	実施時期	内 容	備 考
和の歳時記教室	6月28日(金) 6月29日(土)	古き道具に花を添える～見立てを学ぶ～ 講師 内藤満里子	定 員 各8人 参加者 5人 7人 参加費 3,500円/人
なんば提灯作り教室	7月20日(土)	碧南に昔から伝わるなんば提灯を作る 講師 なんば提灯ともす会	定 員 10人 参加者 10人 参加費 3,500円/人
折り紙教室	7月6日(土)	着物の女性とハスの折り紙 講師 日本折り紙学会会員 竹内ケイ	定 員 15人 受講者 10人 参加費 700円/人
第2回哲学講座	7月27日(土)	オンラインで哲学講座 親孝行するとは何をするのか 講師 東京大学大学院教授 梶谷真司	定 員 15人 参加者 12人 参加費 500円/人
納涼落語会	8月 3日(土)	落語会 出演 微笑亭さん太	定 員 50人 参加者 51人 参加費 700円/人
第3回哲学講座	8月10日(土)	無我苑哲学講座 なぜ昔から「最近の若者は」と言われるのか 講師 東京大学大学院教授 梶谷真司	定 員 20人 受講者 20人 参加費 500円/人
和の歳時記教室	8月30日(金) 8月31日(土)	杉葉香を楽しむ 講師 内藤満里子	定 員 各8人 参加者 8人 8人 参加費 3,500円/人
梶谷真司 思考のワークショップ	9月14日(土)	問うとはどういうことか 講師 東京大学大学院教授 梶谷真司	定 員 20人 受講者 20人 参加費 500円/人
万華鏡作り教室	10月4日(金)	万華鏡の歴史を知り、万華鏡を作る 講師 いしこゆか	講師都合により中止
第4回哲学講座	10月19日(土)	無我苑哲学講座 無駄は本当に無駄か 講師 東京大学大学院教授 梶谷真司	定 員 20人 受講者 20人 参加費 500円/人
はじめての 琴教室	10月26日(土) 11月2日(土) 11月9日(土) 11月16日(土) (全4回)	初心者の方の琴体験教室 講師 鈴木祥子	定 員 6人 参加者 6人 参加費 4,200円/人
第5回哲学講座	11月30日(土)	オンラインで哲学講座 人生を豊かにするAIとの付き合い方は 講師 東京大学大学院教授 梶谷真司	定 員 10人 受講者 10人 参加費 500円/人
和の歳時記教室	12月20日(金) 12月21日(土)	おめでたい植物たちでつくるお正月飾り 講師 内藤満里子	定 員 各8人 参加者 8人 8人 参加費 3,500円/人
新春コンサート	1月19日(日) (2部制)	ケルトの響き アイルランドと音楽 出演 功刀丈弘 (フィドル) 福江元太 (ギター)	定 員 各48人 参加者 1部 48人 2部 48人 参加費 500円/人
碧南の歴史を学ぶ	1月24日(金)	近世・近代の新川地区 講師 碧南市文化財課学芸員 豆田誠路	定 員 12人 受講者 16人 参加費 600円/人
はじめての 聞香教室	2月15日(土)	香道教室 講師 志野流香道第二十世家元 蜂谷宗玄	定 員 20人 受講者 20人 参加費 2,000円/人

事業名	実施時期	内 容	備 考
茶の湯文化講座	3月1日(土)	演題「古田織部の人と書」 講師 愛知東邦大学客員教授 増田孝	定 員 28人 受講者 28人 参加費 1,500円/人
瞑想回廊 展示作家WS	5月19日(日)	糸でミニランプシェードをつくろう 講師 宮寄祥子	定 員 20人 参加者 12人 参加費 2,000円/人
その他事業	4月28日(日)	蓮如ウォーク協賛事業 糸で葉っぱのキーホルダーをつくろう 講師 宮寄祥子	蓮如ウォーク参加者 40名
常 設 展 示	4/13～6/9	宮寄祥子展 「水と光と音 糸で紡ぐ創造の旅」	入場料 無料
	6/15～7/28	碧南高等学校美術部第6回作品展 「あなたに見えるわたしの世界展」	
	6/19～7/15	花しょうぶまつり写生大会&碧南3大花まつり フォトコンテスト2024入賞作品展	
	8/3～9/29	西村一成 絵画展 「深怪魚、碧海を泳ぐ」	
	10/6～11/17	無我苑収蔵品展	
	11/29～1/26	伊藤公洋 陶展「土と炎」	
常 設 展 示	2/1～3/23	佐々木順一郎コレクション「ポスターでたどる日本アニメ映画の世界展」	入場料 無料
伊藤証信・梅原猛 名誉村長常設展示	通年	伊藤証信の遺品の展示及び梅原猛名誉村長に関する資料の展示	入場料 無料
村民通信発行	3か月に1回	村民向けニュースを発信	

エ 写真撮影目的での日本庭園等使用状況

(ア) 日本庭園	4 件	使用料合計	18,281 円
(イ) 瞑想回廊中庭	1 件	使用料合計	1,854 円

(4) 施設概要

ア 瞑想回廊

- (ア) 構造等 鉄筋コンクリート2階建て 550.27 m²
- (イ) 概 要 展示ギャラリー、リラクゼーションルーム（ボディソニックチェア4台装備）、メディテーションルーム（瞑想の椅子5脚）
- (ウ) 瞑想の丘 彫刻家 清野祥一氏の作品

イ 研修道場「安吾館」

- (ア) 構造等 木造数寄屋造り平屋建て 281.12 m²
- (イ) 概 要 十畳の和室2室、鞘の間（五畳）入側、水屋、厨房からなる大屋根の和風建築で和室にはそれぞれ炉が切っており、大寄せの茶会ができる。哲学講座等の勉強会やサークル活動の場として利用されている。立礼茶席も備わっており1服350円でお抹茶と季節のお菓子を提供している。

ウ 市民茶室「涛々庵」

- (ア) 構造等 木造数寄屋造り平屋建て 146.92 m²、日本庭園を配置
- (イ) 概 要 小間（四畳台目中板入り）、広間（六畳、十畳）、勝手水屋のあるお茶会

- 専用施設、月 1 回涛々庵茶会（市民茶会）開催
- (ウ) 露地囲い 内露地、外露地の二重露地。外露地は、高い塀で囲まれた珍しい構え。古田織部と弟子の上田宗箇が試みていた。
- エ 利用時間等
- (ア) 開苑時間 午前 9 時から午後 5 時
※夜間貸館がある場合は午後 9 時まで
※瞑想回廊は午前 9 時から午後 5 時
※立礼茶席は午前 9 時 30 分から午後 4 時（市民茶会開催日除く）
- (イ) 休苑日 毎週月曜日（月曜が祝日の場合その後最も近い休日でない日）、年末年始

4 生涯スポーツ

(1) 基本方針

本市のスポーツ振興の基本は、第6次碧南市総合計画(2020―2030)のキャッチフレーズである「新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまち へきなん」にふさわしい元気あふれる健康都市を築きあげることにある。具体的には、令和6年度に改定した「第2次碧南市スポーツ推進計画(2025―2034)」に掲げた4つの基本方針に基づき、各施策を推進する。

(2) 施策及び事業計画(令和7年度)

第2次碧南市スポーツ推進計画では、だれもがスポーツに親しみ明るく元気になること、スポーツがまちの活性化に活かされることを基本理念とし、「スポーツで ひともまちも 元気ッス!」を目指す姿として、「する」「みる」「ささえる」「つながる」の4つの基本方針に基づく元気ッス運動を推進する。

第2次碧南市スポーツ推進計画のスローガン

スポーツで ひともまちも 元気ッス!

「元気ッス!運動」の推進

ア 「する」元気ッス!

(ア) スポーツ人口の定着・拡充

- a 運動のきっかけ、スポーツ参加への間口となるよう、各種スポーツ教室を開催する。
- b 幅広い年齢層が参加できるよう、種目や開催日時のニーズの調査に努める。スポーツ推進委員による出前講座や、各種器具の貸出により、多世代が楽しめるニュースポーツの普及を推進する。
- c 市民が気軽に参加し、スポーツを楽しむことができるよう各種スポーツイベント、大会を開催する。

(イ) 多様なスポーツ参画の機会づくり

- a 関係団体と連携し、気軽な運動により、健康増進や人と人のつながりを形成することを目指すスポーツレクリエーション活動を推進する。
- b 年齢、国籍、障害の有無に関わらずだれもが楽しむことができるユニバーサルスポーツの普及に取り組む。
- c 障害者と健常者がともに楽しむことができるイベントや大会を開催する。

(ウ) 子どものスポーツ活動の推進

- a 子どもを対象としたスポーツ教室を開催し、体を動かすことに親しみを持ち、スポーツに対する意欲や関心を持ちやすい環境を作る。
- b 地域の子どもや保護者にとって気軽に参加できる環境や活動内容が整備された団体

として、スポーツ少年団の活動を支援する。

- c 中学校部活動のあり方について学校体育と連携し、中学生期におけるスポーツ機会の確保・充実に努める。

イ 「みる」元氣ッス！

(ア) スポーツ観戦の機会創出

- a アイシンティルマーレ碧南をはじめ、市とパートナー協定等を結んでいる企業スポーツチームに対する広報活動を積極的に行い、試合観戦を促進する。
- b 2026年に開催されるアジア・アジアパラ競技大会について、トップレベルのスポーツを体感できる絶好の機会として、観戦の機会を提供する。
- c 全国大会等を開催し、レベルの高い試合観戦の機会創出に取り組む。

(イ) イベント等の情報発信

- a 広報やホームページのほか、SNS（LINE や Instagram 等）を活用し、幅広い年代に情報が行き渡るよう取り組む。
- b 市で行うスポーツ大会やスポーツ関係団体の行うイベントの情報を積極的に発信する。

ウ 「ささえる」元氣ッス！

(ア) スポーツ環境の整備・充実

- a 老朽化の進む施設においては、部分修繕、改修により建替サイクルの延伸を図りつつ、コストの平準化、費用負担の削減に努めながら適切な施設整備を行う。
- b 施設の効果的な利用として学校体育と連携し、学校施設（体育館、グラウンド等）の活用を進める。登録団体による学校開放利用等による運動のできる場の環境整備に努める。
- c 大規模改修や施設整備については、スポーツ振興基金やスポーツ振興くじ助成金といった財源の活用に努める。碧南緑地におけるスポーツ施設の整備については、アジア・アジアパラ競技大会後の利用を見据えつつ、あらゆる観点から調査・研究を進める。また、他の地域での整備についても今後の状況に応じて検討していく。

(イ) スポーツ支援・指導人材の育成と確保

- a 地域のスポーツ活動の推進役として、スポーツ推進委員の役割について理解の促進を図るとともに、実技指導等の資質向上に努める。
- b アジア・アジアパラ競技大会をボランティア参加の機運醸成の機会ととらえ、広く市民に情報発信し、ボランティアを体験する機会を創出します。感動をともに分かち合う経験等を得ることで、継続的にスポーツを支える人材の確保に繋げる。
- c 各スポーツ、レクリエーション団体の指導者向け講習会を実施し、適切な指導知識を理解、共有できる機会を提供する。

(ウ) 選手の育成と支援

- a 活動場所の提供や各競技団体のPR等により、地域の競技スポーツ振興を担うスポーツ協会の活動に対する支援を行う。
- b 全国大会等に出場した個人・団体に対し奨励金を支給する。その活躍を広報誌等で広く市民に周知を行う。
- c 2026年アジア・アジアパラ競技大会やオリンピック・パラリンピックに出場する選手に対し、応援事業を実施し、より一層の活躍を支援する。

エ 「つながる」元気ッス！

(ア) 大会・イベントの実施

- a 大規模な大会、イベントの実施により、市内外から多く参加者、関係者が本市に訪れる機会を創出し、交流や賑わいづくりを促進する。
- b パートナー協定等を結ぶ企業スポーツチームとの連携強化を図ります。企業チームの主催試合の開催や広報活動を推進する一方、市におけるイベントや教室開催等への協力を得るなど、地域振興とスポーツ振興の取り組みを進める。

(イ) スポーツによるまちの魅力創造

- a 大会、イベントの開催と併せ、シティプロモーションに取り組み、市の魅力発信に努め、スポーツと地域振興の連携を図る。
- b 魅力ある大会、イベントを開催するため、本市の特色がPRができるよう、地元企業や商工団体等と協力関係を構築する。
- c 2026アジア競技大会の競技会場予定となっている碧南緑地ビーチコートを活用した大会レガシーの創出に取り組む。

(3) 事業実績（令和6年度）

令和6年度までは、平成26年度に策定した碧南市スポーツ推進計画(2015ー2024)、及び、令和元年度に行った当該計画の中間見直しの内容に沿って、各種施策に取り組んだ。

ア 生涯スポーツの振興・競技スポーツの充実

(ア) 市民参加型スポーツ行事等の開催

スポーツ人口の増加につながるよう幅広い層の市民が参加できる大会を開催した。

<碧南市、碧南市教育委員会主催（共催）行事>

NO	行 事 名	参加人数 チーム数	期 日	会 場
1	ジャパンBVツアー2024アンダーエイジ	150人	4月6、7日	碧南緑地ビーチコート
2	市民体力テスト	48人	6月16日	臨海体育館
3	令和6年度市民バドミントン選手権大会	134人	6月22日	臨海体育館
4	夏の新体操発表会	47人	6月23日	臨海体育館
5	第19回らくらくソフトボール大会	9チーム	6月～	玉津浦グラウンド

6	第50回市長杯争奪家庭婦人バレーボール大会	63人	7月21日	東部市民プラザ
7	大型ヨット体験乗船	41人	8月4日	新川港
8	第72回中日杯争奪西三河優勝卓球大会	179人	8月4日	臨海体育館
9	第12回やろまいペタボード大会	81人	8月24日	臨海体育館
10	令和6年度秋季市民スポーツ大会	16競技	9月～	臨海体育館等
11	第4回碧南市長杯ビーチサッカー大会	9チーム	9月8日	碧南緑地ビーチコート
12	第1回ふれあいボッチャ大会	84人	2月2日	臨海公園ドーム
13	第20回ディスクドッジ大会inへきなん	80人	2月22日	臨海体育館
14	第27回PROTOSTARS CUP	120人	11月16日	碧南緑地ビーチコート
15	第28回PROTOSTARS CUP	140人	11月17日	碧南緑地ビーチコート
16	秋の新体操発表会	133人	11月23日	臨海体育館
17	第58回へきなんマラソン	457人	12月15日	臨海公園周辺
18	J F Aこころのプロジェクト「夢の教室」	講師と学校の都合が合わず非開講		
19	トヨタ自動車野球部選手による野球教室（小中学生対象）	110人	1月25日	臨海公園グラウンド
20	令和6年度市民スキー事業	30人	1月25～26日	福井和泉スキー場 (福井県)
21	第66回碧南市民卓球選手権大会	168人	1月26日	南部市民プラザ
22	第52回碧南市民駅伝大会 碧南小学生駅伝2025	一般 62チーム 小学生 28チーム	3月2日	市内一円
23	第29回PROTOSTARS CUP	230人	3月29日	碧南緑地ビーチコート
24	第30回PROTOSTARS CUP	230人	3月30日	碧南緑地ビーチコート

※参加人数…各行事の参加者やチーム数等の実績

(イ) 中学校部活動支援事業

学校時間外における中学生期のスポーツ活動の充実を図ることを目的に実施。

実施種目	バスケット ボール	ソフトテニス	バレー ボール	サッカー	卓球	軟式 野球	陸上 競技	剣道
日 時	木曜日	木曜日	月曜日	水曜日	月曜日	木曜日	火曜日	月曜日
	各種目平日夜間（19時～21時）の週1回、テスト週間等を除く							
場 所	新中 体育館	中央中 テニスコート	南中 体育館	東中 グラウンド	新中 卓球場	新中 グラウンド	豊田自動織機 グラウンド	南中 武道場
参加者数	31人	25人	38人	31人	15人	17人	11人	11人

(ウ) スポーツ観戦による精神的高揚と技術的向上

高い技術のスポーツを観戦できる機会を増やすため。全国大会や企業クラブチームによる試合を誘致した。

NO	行 事 名	参加人数 チーム数	期 日	会 場
1	第19回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会	8チーム	5月3, 4日	臨海・玉津浦グラウンド
2	HEKINANマンモスカップ第4回全日本ビーチバレーボール 中学選手権大会	174人	8月24, 25日	碧南緑地ビーチコート
3	ジャパンビーチバレーボールツアー2024サテライト	96人	10月5, 6日	碧南緑地ビーチコート
4	HEKINANカップ2024 一般・女子	10チーム	10月22, 23日	碧南緑地ビーチコート
5	Vリーグ碧南大会	500人	11月9, 10日	臨海体育館
6	Vリーグ碧南大会	500人	11月16, 17日	臨海体育館
7	Vリーグ碧南大会	500人	11月30日 12月1日	臨海体育館
8	Vリーグ碧南大会	500人	1月11, 12日	臨海体育館
9	Vリーグ碧南大会	500人	3月8, 9日	臨海体育館
10	Vリーグ碧南大会	500人	3月15, 16日	臨海体育館
11	HEKINANカップ2024 U-12	8チーム	3月15日	碧南緑地ビーチコート

※Vリーグ碧南大会は観客数の概数

(エ) スポーツ教室の開催

初心者や運動に親しんでいない人が手軽に参加できる教室を開催した。

a 昼間教室 (5 教室)

教 室 名	開催期間	時間及び曜日	回 数	対 象	人数	会場
卓球	4月～9月	9:30～11:30 毎週水曜日	10回 (2H/回)	16歳以上	19人	臨海体育館
	10月～3月				10人	
バドミントン	4月～9月	9:30～11:30 毎週火曜日	10回 (2H/回)	16歳以上	12人	臨海体育館
	10月～3月				16人	
水中ウォーキング	4月～9月	13:30～14:30 毎週火曜日	10回 (1H/回)	30歳以上	25人	水上スポーツ センター
	10月～3月				19人	
親子体操 (水)	4月～9月	10:00～11:30 毎週水曜日	15回 (1.5H/回)	就園前の子と 保護者	17組	臨海体育館
	10月～3月				23組	
親子体操 (金)	4月～9月	10:00～11:30 毎週金曜日	15回 (1.5H/回)	就園前の子と 保護者	11組	東部市民プラザ
	10月～3月				17組	

b 夜間教室 (5 教室)

教 室 名	開催期間	時間及び曜日	回 数	対 象	人数	会場
ヨガ	4 月～9 月	19:30～20:45 毎週金曜日	10 回	小学生以上 (小学生は保護 者同伴)	20 人	文化会館
	10 月～3 月				20 人	
テ ニ ス	4 月～9 月	19:30～21:00 毎週水曜日	10 回 (1.5H/回)	16 歳以上	23 人	港湾テニスコート
	10 月～3 月				23 人	
太 極 拳	4 月～9 月	19:30～21:00 毎週金曜日	10 回 (1.5H/回)	中学生以上	16 人	南部市民プラザ
	10 月～3 月				16 人	
バドミントン	4 月～9 月	19:00～21:00 毎週木曜日	10 回 (2H/回)	中学生以上	26 人	臨海体育館
	10 月～3 月				20 人	
ソフト バレーボール	4 月～9 月	19:00～21:00 毎週水曜日	10 回 (2H/回)	小学生以上	36 人	南部市民プラザ
	10 月～3 月				12 人	

c 子ども教室 (13 教室)

教 室 名	開催期間	時間及び曜日	回 数	対 象	人数	会場
ラクロス	4 月～9 月	19:00～20:30 毎週月曜日	15 回 (1.5H/回)	小学生	12 人	臨海ドーム
	10 月～3 月				12 人	
バスケットボール	4 月～9 月	19:00～21:00 毎週金曜日	10 回 (2H/回)	小学 4～6 年	38 人	中央小学校
	10 月～3 月				33 人	
卓球	4 月～9 月	19:00～21:00 毎週水曜日	15 回 (2H/回)	小学 4～ 中学生	11 人	臨海体育館
	10 月～3 月				12 人	
ジュニア ソフトテニス	4 月～9 月	19:00～21:00 毎週火・木曜日	15 回 (2H/回)	小学 4～6 年	13 人	臨海テニスコート
	10 月～3 月				13 人	
空 手	4 月～9 月	18:30～20:00 毎週土曜日	15 回 (1.5H/回)	年長～ 小中学生	18 人	臨海体育館
	10 月～3 月				16 人	
剣 道	4 月～9 月	19:00～20:30 毎週金曜日	15 回 (2H/回)	小中学生	13 人	臨海体育館
	10 月～3 月				10 人	
柔 道	4 月～9 月	19:30～21:00 毎週金曜日	15 回 (2H/回)	年長～ 小中学生	22 人	臨海体育館
	10 月～3 月				27 人	
水 泳	4 月～9 月	17:15～18:15 毎週土曜日	15 回 (1H/回)	小学生	31 人	コパンスポーツ クラブ碧南
	10 月～3 月				30 人	
新体操	4 月～9 月	18:00～19:00 毎週金曜日	14 回 (1H/回)	年中～小学生	14 人	勤労者体育セン ター等
	10 月～3 月		15 回 (1H/回)		16 人	臨海体育館
陸上スポーツ (低学年)	4 月～9 月	9:30～11:30 毎週土曜日	15 回 (2H/回)	小学 1～3 年	18 人	2 号地多目的 グラウンド等
	10 月～3 月				21 人	
陸上スポーツ (高学年)	4 月～9 月			小学 4～6 年	27 人	
	10 月～3 月				21 人	
キッズ!	4 月～9 月	9:00～11:00	10 回	小学 2～4 年生	21 人	中央小学校他

ニュースポーツ	10月～3月	土曜日	(2H/回)		21人	
ビーチバレーボール	4月～9月	19:00～20:30 金曜日	10回 (1.5H/回)	小学5年～高校生	11人	碧南緑地ビーチコート
	10月～12月	18:30～20:00 火曜日	10回 (1.5H/回)	小学5年～中学生	12人	トヨタ自動車衣浦工場屋内ビーチバレーコート

d 短期教室 (1 教室)

教室名	開催期間	時間及び曜日	回数	対象	人数	会場
ヨット	人数不足のため非開講	9:00～12:00	10回 (3H/回)	10m以上泳げる市内在住小中学生		新川港

(カ) スポーツ施設利用状況 (団体・個人)

団 体 利 用				個人利用	人数合計
施 設 名		件 数	人 数	人 数	人 数
臨海体育館	アリーナ	665	52,883	1,079	53,962
	第一体育室	949	33,699	378	34,077
	第二体育室	326	10,409		10,409
	トレーニング室			19,369	19,369
	会議室	189	2,827		2,827
	和室	83	1,165		1,165
勤労者体育センター	体育室	1,820	22,258		22,258
臨海公園	グラウンド	499	23,728		23,728
	会議室	116	3,137		3,137
	テニスコート	4,759	43,551		43,551
	ドーム	2,167	36,916		36,916
水源公園	グラウンド	345	11,456		11,456
	テニスコート	1,388	12,691		12,691
羽久手公園	グラウンド	390	16,321		16,321
	テニスコート	708	5,834		5,834
港湾スポーツセンター	テニスコート	3,905	30,762		30,762
	弓道場	60	1,270	3,971	5,241
碧南緑地	少年サッカー場	134	6,401		6,401
	ビーチコート	1,692	38,354		38,354

沢渡公園グラウンド		572	10,428		10,428
道場山西公園グラウンド		138	2,107		2,107
碧公園グラウンド		116	7,310		7,310
玉津浦グラウンド		618	47,676		47,676
2号地グラウンド		111	7,250		7,250
2号地運動広場		104	15,970		15,970
2号地多目的グラウンド		308	36,512		36,512
港南グラウンド		143	9,989		9,989
日進ゲートボール場		306	5,220		5,220
油ヶ渚地域運動広場		780	25,330		25,330
農業者コミュニティセンター	体育室	1,626	21,120		21,120
	テニスコート	1,078	8,495		8,495
南部市民プラザ	アリーナ	2,862	28,320		28,320
東部市民プラザ	アリーナ	3,136	53,922		53,922
合 計		32,093	633,311	24,797	658,108

(キ) 学校体育施設の開放

市民にとって最も身近な施設である学校のスポーツ施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、地域スポーツの普及・振興をはかるとともに生涯スポーツ推進の基盤とした。利用頻度が飽和状態に近づいてきているため、利用方法を検討した。

開放校	小学校	7校
	中学校	5校
	高 校	2校

a 開放種目別登録団体

種 目	バレー ボール	バスケット ボール	卓球	軟式 野球	ソフト バレー	バドミ ントン	サッカー フットサル	インテ リアカ	体操	その他	合計
団体数	16	22	2	6	7	7	16	1	5	12	94
登録者数	372	451	34	219	102	102	2,178	14	143	284	3,899

※その他：柔剣道4、空手道4、ソフトボール1、ソフトテニス1、陸上1

b 学校開放状況

(小学校)

開放校	開放日時	開放施設	開放種目	回数	人数
新川 小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、 バレーボール、新体操、陸上	164	5,258

	月～日曜の夜間 (19～22 時)	体育館	バレーボール、新体操、 ソフトバレー、バスケットボール	318	7,506
中央 小学校	土・日曜の昼間 (9～12 時、13～17 時)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、 バレーボール、体操等	109	3,921
	火～金曜・日曜の夜間 (19～22 時)	体育館	バレーボール、新体操、 ソフトバレー、バスケットボール	168	3,219
大浜 小学校	土・日曜の昼間 (9～12 時、13～17 時)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、 バレーボール、バスケットボール、体操	262	6,845
	月～日曜の夜間 (19～22 時)	体育館	新体操、バスケットボール、 バレーボール、バドミントン等	241	5,433
棚尾 小学校	土・日曜の昼間 (9～12 時、13～17 時)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、 バレーボール、バスケットボール	220	7,258
	月～日曜の夜間 (19～22 時)	体育館	バレーボール、新体操、 バドミントン、ソフトバレー等	228	6,354
日進 小学校	土・日曜の昼間 (9～12 時、13～17 時)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、 バレーボール、ソフトバレー等	214	4,670
	火～金曜の夜間 (19～22 時)	体育館	バレーボール、ソフトバレー、 サッカー	49	845
鷺塚 小学校	土・日曜の昼間 (9～12 時、13～17 時)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、 バレーボール、新体操	144	3,730
	火～土曜の夜間 (19～22 時)	体育館		0	0
西端 小学校	土・日曜の昼間 (9～12 時、13～17 時)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、 バレーボール、フットサル	194	3,952
	火・金・土曜の夜間 (19～22 時)	体育館	バスケットボール、ソフトバレー、 陸上	86	1,055

(中学校)

開放校	開放日時	開放施設	開放種目	回数	人数
新川 中学校	月～日曜の夜間 (19～22 時)	体育館 卓球場 武道場	バスケットボール、卓球、バドミントン、空手等	481	9,828
	日曜の昼間 (月 1 回程度) (9～12 時、13～17 時)	グラウンド	サッカー	0	0
	夜間 (19～21 時)	グラウンド テニスコート	サッカー、軟式野球、 ソフトボール	207	6,690
中央 中学校	火～日曜の夜間 (19～22 時)	体育館 武道場	バスケットボール、 ソフトバレー、バドミントン等	446	4,384

	日曜の昼間（月 1 回程度） （9～12 時、13～17 時）	グラウンド	サッカー	1	60
	夜間 （19～21 時）	グラウンド テニスコート	サッカー、軟式野球、 ソフトボール	130	5,665
南 中学校	月～日曜の夜間 （19～22 時）	体育館 卓球場 武道場	ソフトバレー、バレーボール、バ スケットボール、空手等	282	5,176
	日曜の昼間（月 1 回程度） （9～12 時、13～17 時）	グラウンド	サッカー	0	0
東 中学校	火～日曜の夜間 （19～22 時）	体育館 卓球場	バレーボール、サッカー、 バスケットボール、剣道	440	8,387
	日曜の昼間（月 1 回程度） （9～12 時、13～17 時）	グラウンド	サッカー	0	0
	夜間 （19～21 時）	グラウンド テニスコート	サッカー、軟式野球、 ソフトボール	258	8,000
西端 中学校	火～日曜の夜間 （19～22 時）	体育館 卓球場	バレーボール、ソフトバレー、卓 球、新体操等	408	6,785
	日曜の昼間（月 1 回程度） （9～12 時、13～17 時）	グラウンド	サッカー	0	0
	夜間 （19～21 時）	グラウンド テニスコート	サッカー等	49	1,010

(高 校)

開放校	開放日時	開放施設	開放種目	回数	人数
碧 高	毎月第 1 日曜日の昼間 （9～12 時、13～17 時）	グラウンド	少年野球	0	0
碧工高	日曜の昼間（月 1 回程度） （9～12 時、13～17 時）	グラウンド	サッカー	0	0

(ク) トレーニング講習会の実施

トレーニング室（臨海体育館内）利用にあたり、利用上の安全及びトレーニング効果をより高めるために講習会を実施し、自己管理による健康の保持増進に努めた。

〔開講日〕 水曜日もしくは木曜日

（午前 9 時～10 時 30 分または午後 7 時～ 9 時）：2 回/月

土曜日もしくは日曜日（午前 9 時～10 時 30 分）：1 回/月

〔指導者〕 スポーツ課職員 1 名

〔内 容〕 トレーニング方法及び器具取り扱い説明

トレーニングルーム利用者数 19,369 名

(ケ) スポーツ関係団体への補助

スポーツ関係者団体の組織・運営・事業の充実をはかり、指導・育成に努めるため以下

の団体へ補助金を交付した。

スポーツ関係者団体の組織・運営・事業の充実をはかり、指導・育成に努めるため以下の団体へ補助金を交付した。

a 碧南市スポーツ協会	1, 800, 000円
b へきなん総合型スポーツクラブ	2, 000, 000円
(内訳) クラブ運営補助金	1, 600, 000円
全国スラックラインクラス別大会	200, 000円
スケートボード大会	200, 000円
c 碧南市スポーツ少年団	270, 000円
d 碧南市レクリエーション協会	243, 000円

(ウ) 大会出場選手への支援

全国大会等へ出場する選手に対し、スポーツ奨励費を支給した。

区分	対象者数	競技種目
オリンピック・パラリンピック	個人 1 団体 0	パリ・パラリンピック自転車競技
世界選手権・アジア大会	個人 2 団体 2	レスリング、トライアスロン、ヨット
国体・高校総体	個人 4 団体 4	ヨット、空手、新体操、ソフトテニス、 軟式野球、レスリング、フライングディスク
全国大会 (各流派別、会派別大会を除く)	個人 14 団体 15	BMX、アーチェリー、空手、硬式野球、ゴルフ、サ ッカー、フットサル、水泳、ソフトテニス、卓球、バ スケットボール、バドミントン、バトントワーリン グ、バレーボール、ペタンク、ボクシング
全国大会 (各流派・会派別)	個人 3 団体 1	空手、ボディビル、サッカー
東海地区大会等	個人 4 団体 2	陸上、水泳、スキー、ヨット、軟式野球
その他 (県大会成績優秀など)	個人 6 団体 3	卓球、空手、自転車、スポーツ鬼ごっこ

(サ) スポーツ選手強化事業（碧南市スポーツ協会委託）

選手強化をはかり、スポーツ技術の向上に寄与するため、各競技団体へ補助金を交付した

(シ) 総合型地域スポーツクラブの育成

総合型地域スポーツクラブが自立して活動していけるよう支援した。

イ スポーツ指導体制の充実

スポーツ活動が充実した指導体制で行われるよう、以下について推進する。

(ア) 研修会等への参加（スポーツ推進委員）

平成23年8月24日施行のスポーツ基本法により、体育指導委員から「スポーツ推進委員」に名称が変わった。コーディネーターとして今まで以上に高い資質を求められており、地域におけるスポーツ活動の普及・振興と平行し、研修内容の充実を図った。

研修会等	期 日	会 場	参加者数
愛知県スポーツ推進委員研修会	9月7日	大府市メディアス体育館	7名
西三河スポーツ推進委員実技研修会	6月22日	岡崎市中央総合公園	18名
全国スポーツ推進委員研究協議会	11月14、15日	ひなた武道館(宮崎市)	2名
東海四県スポーツ推進委員研究大会	1月31日 2月1日	四日市市総合体育館	8名

(イ) 指導者の養成

指導者の養成及び各スポーツ団体の指導体制の整備を支援した。

指導者養成事業	期 日	会 場	参加者数
指導者講習会 「公認スタートコーチ養成講習会」	11月2日	臨海体育館	28名
スポーツ少年団指導者育成補助	通年	各地	—

ウ スポーツ施設の整備・充実

市民のスポーツ活動へのニーズの高まりと多様化に対応するため、既存のスポーツ施設の整備、充実に努めた。

- (ア) 勤労者体育センター体育室の照明をLED化するとともに壁の修繕を行い、利用者の利便性向上を図った。
- (イ) 臨海公園ドームの照明をLED化し、利用者の利便性向上を図った。
- (ウ) 臨海体育館トレーニングルームの器具の一部（コードレスバイク2台）を更新し、利用者の利便性向上を図った。

(4) スポーツ施設

名称	開設年月日	所在地	規模及び施設内容
臨海体育館	昭和 58 年 10 月 1 日	(碧南市) 浜町 2 番地 3	敷地面積 120,114 m ² 建築面積 3,921 m ² 建築延面積 7,583 m ² 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下 1 階地上 3 階建 駐車場 第 1 駐車場 213 台 第 4 駐車場 128 台 第 5 駐車場 126 台 アリーナ 1,739 m ² 天井高 14m 固定観客席 687 席 利用種目 バレーボール、テニス各 3 面 バスケットボール 2 面 新体操 2 面 バドミントン 1 面 バドミントン 12 面 卓球 32 台、その他 第 1 体育室 718 m ² 利用種目 柔道、剣道、空手、卓球 第 2 体育室 170 m ² トレーニング室 180 m ² 会議室 54 m ² (他に和室、更衣室、シャワー室)
臨海公園グラウンド	昭和 50 年 9 月 20 日	浜町 2 番地 4	敷地面積 41,000 m ² グラウンド面積 12,466 m ² 駐車場 236 台(テニスコートと供用、内身障者用 11 台) 夜間照明 6 基、地上高 21m(内野) 内野スタンド 鉄筋コンクリート造 3 階建て 1,098 席 (内身体障害者 12 席) 外野スタンド 芝生スタンド (盛土法面) 3,000 席 会議室 83 m ² (他に事務室、医務室、本部席、放送室、審判室、身障者席、記者室、更衣室、シャワー室等)

勤労者体育センター	昭和 56 年 4 月 14 日	新川町 2 丁目 1 番地 1	床面積 881.759 m ² 施設 アリーナ、事務室、便所 更衣室、 駐車場 47 台（公民館と共用） 利用種目 バレーボール（6 人制 2 面、 9 人制 1 面）、 バスケットボール 1 面、 卓球 10 面、バドミントン 3 面
臨海公園テニスコート	昭和 55 年 1 月 23 日	浜町 2 番地 4	敷地面積 3,181 m ² 全天候型砂入り人工芝コート 4 面 2,733 m ² 駐車場 236 台（グラウンドと併用） 照明施設 コンクリート柱 6 基、地上高 14.5m 観客席等 448 m ² （300 人収容）
羽久手公園グラウンド	昭和 25 年 3 月 25 日	千福町 1 丁目 41 番地	敷地面積 7,639.5 m ² グラウンド 1 面 6,471.5 m ² 駐車場 50 台（テニスコートと併用）
羽久手公園テニスコート	昭和 29 年 3 月 24 日	千福町 1 丁目 41 番地	敷地面積 924 m ² クレーコート 2 面 924 m ² 駐車場 50 台（グラウンドと併用）
玉津浦グラウンド	昭和 53 年 3 月 19 日	港本町 3 番地 3	敷地面積 30,996.35 m ² グラウンド 3 面 20,812.30 m ² 駐車場 400 台 利用種目 野球、ソフトボール
2 号地グラウンド	昭和 57 年 6 月 11 日	港南町 1 丁目 1 番地 5	敷地面積 7,603.91 m ² グラウンド 4,968.53 m ² 駐車場 40 台 利用種目 少年野球、ソフトボール
港南グラウンド	昭和 60 年 8 月 23 日	港南町 2 丁目 8 番地	敷地面積 8,911.02m グラウンド 一面 8,252.78 m ² 駐車場 32 台 利用種目 野球、ソフトボール
碧公園グラウンド	昭和 56 年 4 月 1 日	須磨町 2 番地 10	敷地面積 7,300 m ² グラウンド 1 面 4,184 m ² 駐車場 20 台 利用種目 少年野球、ソフトボール
沢渡公園グラウンド	昭和 48 年 4 月 1 日	沢渡町 194 番地	敷地面積 9,400 m ² グラウンド 1 面 4,053 m ² 利用種目 少年野球、ソフトボール

水源公園グラウンド	平成 2 年 4 月 6 日	鷺塚町 7 丁目 62 番地	敷地面積 9,500 m ² グラウンド 1 面 5,209 m ² 駐車場 110 台(テニスコートと供用) 利用種目 少年野球、ソフトボール
水源公園テニスコート	平成 2 年 4 月 6 日	鷺塚町 7 丁目 51 番地	敷地面積 1,600 m ² 駐車場 110 台(グラウンドと供用) 全天候型砂入り人工芝コート 2 面
道場山西公園グラウンド	昭和 56 年 3 月 1 日	道場山町 1 丁目 22 番地	敷地面積 4,800 m ² グラウンド 1 面 3,050 m ² 利用種目 少年野球、ソフトボール
港湾スポーツセンター テニスコート	昭和 61 年 3 月 20 日	港本町 1 番地 7	敷地面積 9,055 m ² 駐車場 43 台(弓道場等供用) テニスコート 4 面 全天候型砂入り人工芝 3,066 m ² 、 防風ネット H=6.0m L=185m ナイター設備 (1kw 28 灯)
港湾スポーツセンター 弓道場	昭和 62 年 3 月 20 日	港本町 1 番地 7	弓道場 (的場合含む) 1 棟 構造 鉄骨造建築面積 402.29 m ² 延床面積 398.79 m ² 8 人立ち、ナイター設備 駐車場 (テニスコートと供用)
日進ゲートボール場	平成 3 年 3 月 4 日	日進町 4 丁目 10 番地	敷地面積 1,993.9 m ² コート数 3 面 (15m×20m)
油ヶ渚地域運動広場	平成 11 年 2 月 26 日	湖西町 4 丁目地 内	敷地面積 11,822 m ² 利用種目 レクリエーションスポーツ 少年スポーツ
2 号地運動広場	平成 6 年 3 月 18 日	港南町 1 丁目 1 番地 1	敷地面積 6,500 m ² 広場 5,000 m ² 駐車場 45 台 利用種目 サッカー、ゲートボール等
2 号地多目的グラウンド	平成 18 年 11 月 1 日	港南町 1 丁目 3 番地	敷地面積 34,900 m ² 利用種目 野球・サッカー・ 陸上競技(400mトラック) その他多目的に利用可 駐車場 150 台
碧南緑地少年サッカー場	平成 26 年 3 月 25 日	港本町 1 番地 1	敷地面積 5,400 m ² サッカーコート 1 面 (50m×68m) 駐車場 39 台 利用種目 少年サッカー
臨海公園ドーム	平成 21 年 3 月 6 日	浜町 2 番地 4	敷地面積 1,800 m ² 利用種目 テニス、フットサル、ゲートボール

碧南緑地ビーチコート	平成 30 年 7 月 1 日	港本町 1 番地 1	敷地面積 3,547.8 m ² 広場 2,688 m ² 駐車場 160 台 利用種目 ビーチバレー、ビーチサッカー、 各種ビーチスポーツ
農業者コミュニティーセンター 体育室	昭和 61 年 1 月 8 日	碧南市神田町 2 丁目 6 番地	床面積 711 m ² 構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 駐車場 71 台 利用種目 バレーボール 2 面 バスケットボール 1 面 バドミントン 3 面 卓球 14 台、その他
農業者コミュニティーセンター テニスコート	昭和 61 年 1 月 8 日	碧南市神田町 2 丁目 6 番地	敷地面積 1333.710 m ² クレーコート 2 面 駐車場 71 台(体育室と併用)
南部市民プラザ アリーナ	平成 3 年 7 月 2 日	碧南市塩浜町 7 丁目 135 番地	敷地面積 2,933 m ² 建築面積 1,750 m ² 建築延面積 3,049 m ² 構造 鉄筋コンクリート造一部 地下 1 階地上 2 階建 駐車場 99 台 アリーナ 1,158 m ² 天井高 8m 利用種目 バレーボール 2 面、テニス 1 面 ソフトテニス 1 面、卓球 18 台 バドミントン 6 面、その他
東部市民プラザ アリーナ	平成 13 年 4 月 5 日	碧南市照光町 5 丁目 3 番地	敷地面積 7,605.30 m ² 建築面積 1,879.86 m ² 建築延面積 4,589 m ² 構造 鉄筋コンクリート造 地下 1 階地上 2 階建 駐車場 第 1 駐車場 73 台 第 2 駐車場 36 台 第 3 駐車場 29 台 アリーナ 1,143.21 m ² 天井高 11.47m 利用種目 バレーボール 2 面 バドミントン 6 面 卓球 18 台、その他